

## デジタルアーツのあゆみ

デジタルアーツは、創業以来、情報セキュリティソリューションの提供を核に事業展開する、数少ない国産ソフトウェアメーカーです。1998年、当時国内で初めてWebフィルタリングソフトの開発に成功し、以来、多くのご家庭・学校・企業のお客様にご利用いただいております。国内最大級のWebフィルタリングデータベースと、日本を含む世界27の国と地域で特許を取得した技術力を生かして、組織のWebとメールを一元管理し、外部攻撃の脅威や内部からの情報流出など、あらゆる漏洩リスクから情報資産を守り、子どもたちを有害な情報等から守る、情報セキュリティ製品をご提供しております。これまで培ってきた技術を基に、お客様に最適な安心・安全なインターネット環境をご提供することで、豊かな未来の創造に貢献して参ります。



## デジタルアーツのCSR

### 情報リテラシー出張授業

全国の学校や地域に訪問し、スマートフォンやインターネットのルール＆マナー、さまざまな危険を知っていただくための活動を行っております。ご家族みんなでインターネットにひそむ危険や対処方法、ご家庭でのスマートフォン活用のルール作りなどを学んでいただける機会を提供いたします。



<https://www.daj.jp/csr/enlightenment/>

### 調査活動

未成年者のスマートフォンの所有率やフィルタリングの利用率といった定点観測のほか、インターネット上のコミュニケーションに関する課題についていち早く調査を行い、世の中に問題提起しています。



デジタルアーツ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー14F  
Tel 03-5220-1110 Fax 03-5220-1130

製品に関するお問い合わせ

Tel 03-5220-3090 【受付時間】平日9:00～18:00（土、日、祝日、弊社指定休業日を除く）  
E-Mail [sales-info@daj.co.jp](mailto:sales-info@daj.co.jp) URL [www.daj.jp](http://www.daj.jp)

お問い合わせ先

■本書は、2021年1月現在の情報を基に作成されています。最新の情報は弊社Webサイトをご参照ください。■Active Directory、Internet Explorer、Microsoft Edge、Microsoft 365およびWindowsは、Microsoft Corporationの登録商標または商標です。Android、GmailおよびGoogle Chromeは、Google LLCの登録商標または商標です。iOSは、Apple Inc.のオペレーティング・システムの名称です。IOSは、Cisco Systems, Inc.の登録商標または商標です。 デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、Active Rating System、D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER File Scan、Mail Detox、FinalCode、DigitalArts@Cloud、Desk@Cloud、DアラートおよびDコンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。 その他、本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名およびロゴ等は、各社の登録商標または商標です。 ■本書に記載されている製品の各種ライセンスの定義およびライセンス別の価格については、各製品の価格表をご参照ください。 ■本書に掲載されている画面および画面設定例は、解説のためのイメージ図であり、実際の画面とは異なる場合がございます。 ■本書に記載の内容は変更される場合があります。予めご了承ください。 ■見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

2021/1 DD-10424-010



# GIGAスクール構想

## 応援キャンペーン



**i-FILTER® Ver.10**  
GIGAスクール版

**i-FILTER@Cloud™**  
GIGAスクール版

**i-FILTER® for ID-SPA® Ver.4**  
GIGAスクール版

Webでもキャンペーン内容をご覧ください ▶ <https://www.daj.jp/GIGA/>

# GIGAスクール構想でのセキュリティ

## 有害情報対策+標的型攻撃対策(ホワイト運用)

で、さらなる安心を

従来は、ブラックリスト方式によるフィルタリングでの有害情報対策を行うことが一般的に推奨されていました。しかし、特に1人1台端末の時代においては、有害情報対策はもちろんのこと標的型攻撃にも対策が必要となります。

昨今増加しているサイバー攻撃の対象は、教育機関も例外ではありません。

有害情報対策+標的型攻撃対策(ホワイト運用)で、アクセスしようとしたWebサイトへためらいなくアクセスできる世界を実現する、それがGIGAスクール構想時代に求められる児童・生徒・先生のためのセキュリティです。

有害情報対策 または 有害情報対策+標的型攻撃対策 から選択可能

### 有害情報対策

✓ 有害サイトへの  
アクセスをブロック

アダルトサイトや薬物・犯罪に関するWebサイトなどのように、教育上、閲覧することが不適切なインターネット上のWebサイトをフィルタリングし、児童・生徒・先生に見せません。

or

### 有害情報対策 +標的型攻撃対策 (ホワイト運用)

✓ 「ホワイト運用」による  
標的型攻撃対策

有害情報対策に加え、安全なサイトにのみアクセスさせ、それ以外にはアクセスさせない環境を作り出せるのが「ホワイト運用」です。国内で検索可能なURLをすべて網羅したDB(データベース)により、昨今増加している新しくできたばかりのURLを使用した標的型攻撃も防ぎます。

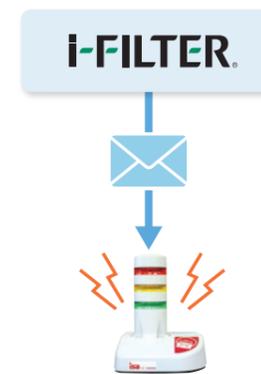
# i-FILTER®

- 有害サイトへのアクセスをブロック
- マルウェア感染があった際に、端末をインターネットから隔離<sup>※1</sup>
- モバイル端末の利用時間や各種ログを収集
- 「ホワイト運用」による標的型攻撃対策

## 「i-FILTER」の付随サービス



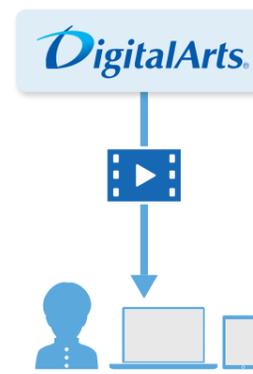
児童・生徒が自殺関連サイト等へアクセスを試みると、ブロックすると同時に警報装置が鳴り、子どもたちの危険にいち早く対処します。



詳細は、P.03-04へ



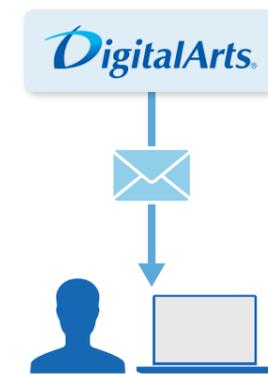
全国教育委員会等が公開している、学習コンテンツ動画を順次掲載し、児童・生徒・先生の学習を支援します。



詳細は、P.05へ



改ざんの疑いがあるホームページへのアクセスをブロックし、管理者へメールでお知らせします。



詳細は、P.06へ

※1 特許取得済み(特許6800902号) ※2 特許取得済み(特許6716051号) / 改ざんの検知で特許を取得



# GIGAスクール構想にも最適な「i-FILTER」の付随サービス

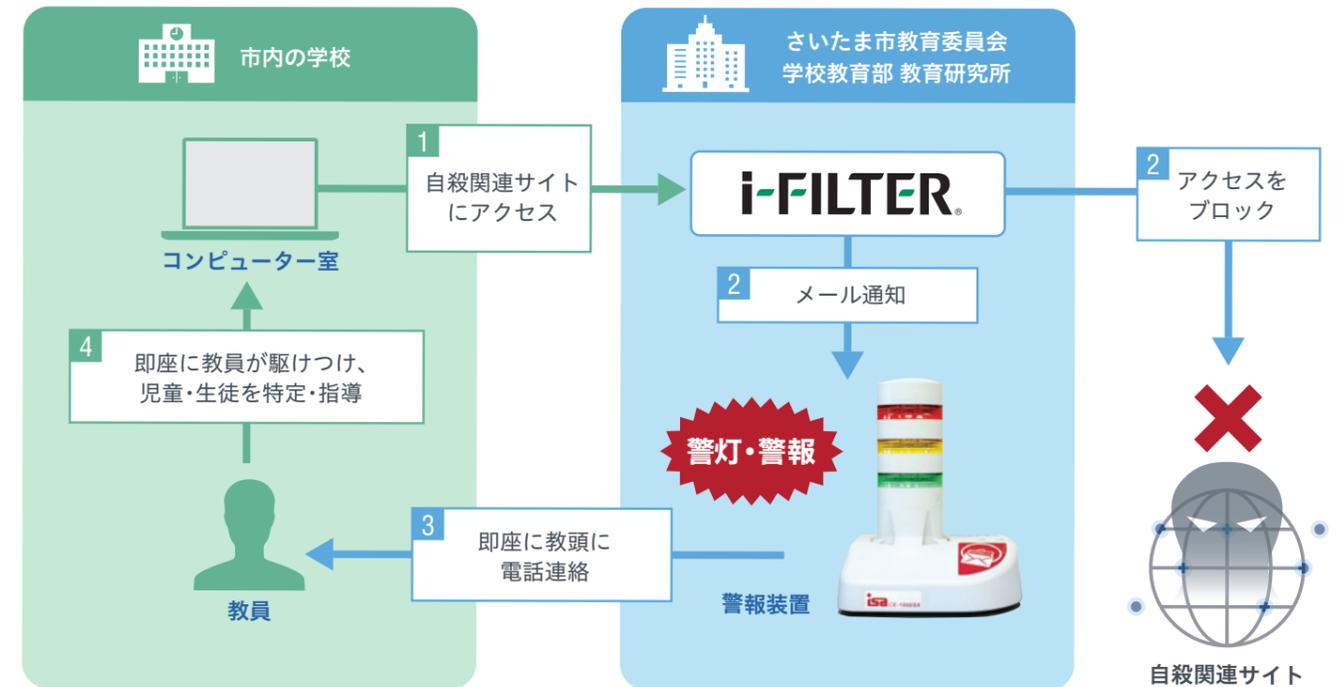
i-FILTER × 警報装置の連携システムで、  
子どもたちの危険にいち早く対処！

## i-FILTER® 子ども見守りシステム



児童・生徒が自殺関連サイト等へアクセスを試みると、ブロックすると同時に警報装置が鳴り、子どもたちの危険にいち早く対処します。

さいたま市教育委員会でも実際に運用されています！



さいたま市教育委員会での運用例

※ 警報装置本体は別途お客様でご用意いただく必要があります。

### 導入事例

## さいたま市教育委員会 学校教育部 教育研究所

#### Overview

さいたま市教育委員会 学校教育部 教育研究所  
教育研究所では、市独自の学習状況調査を実施し、その分析結果から、指導方法の改善を提言するとともに、教職員を対象に、キャリアステージ等に応じた研修を実施している。また、学校のICT機器等の整備の充実と、教員のICT活用指導力の向上及び、児童・生徒の情報活用能力の育成を図っている。

## 年々増加傾向にあった自殺関連 サイトへのアクセスが一転して減少

埼玉県さいたま市は、全国的にもICT教育に力を入れている自治体として知られています。その施策の中心を担っているのが、さいたま市教育委員会学校教育部 教育研究所です。(中略)

警報装置によるリアルタイム音声通知の仕組みの導入効果は絶大でした。通知メールが届くとすぐに警告が大音量で鳴り、それに即応して職員が該当する学校の教頭先生に電話を掛けて、すぐコンピューター室に急行して自殺関連サイトへのアクセスを試みた児童・生徒を特定してもらいます。市が実施している児童・生徒の心理調査結果も活用し、本当に自殺の心配が疑われる場合は、すぐ

その児童・生徒と直接話をしたり、保護者を交えた面談等を行うことで自殺の芽をいち早く摘む体制を整えています。こうした生徒への配慮、即応体制の整備及び警報装置の導入を全校の校長や教頭にあらゆる場を通じて徹底周知させた結果、それまで年々増加傾向にあった通知メール数が一転して減るようになりました。2014年には年間76件あったアラートの数は、2017年には7ヶ月間でわずか11件と、大幅に減少しています。(中略)

また児童・生徒の保護者に対しても、より大きな安心感を提供できるようになりました。私たちは保護者の方々向けのモラル講座を開設していますが、そうした場で『学校のコンピューターから不適切なサイトへのアクセスはブロックしている』『もし自殺関連サイトへのアクセスがあった場合はすぐに対応している』とお話すると、皆さんやはり安心していただけるようです。当初は導入効果に懐疑的な意見もあったこの仕組みですが、改めてその導入効果の大きさを実感しています。



# GIGAスクール構想にも最適な「i-FILTER」の付随サービス

全国の小中高生が活用している学習コンテンツ動画を配信！

## Dコンテンツ

学校向け情報提供サービス

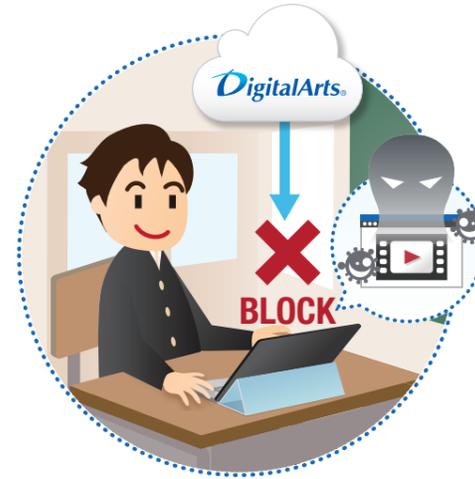


**GIGAスクール構想に向け、大幅拡充**  
 全国教育委員会等が公開している、学習コンテンツ動画を順次掲載し、児童・生徒・先生の学習を支援します。  
 YouTubeアクセスを禁止していても、「i-FILTER」のURLフィルタリングにより学習動画は閲覧できるよう設定することが可能です。

学校で利用するホームページの改ざん情報をお知らせ！

## Dアラート

サイバーリスク情報提供サービス



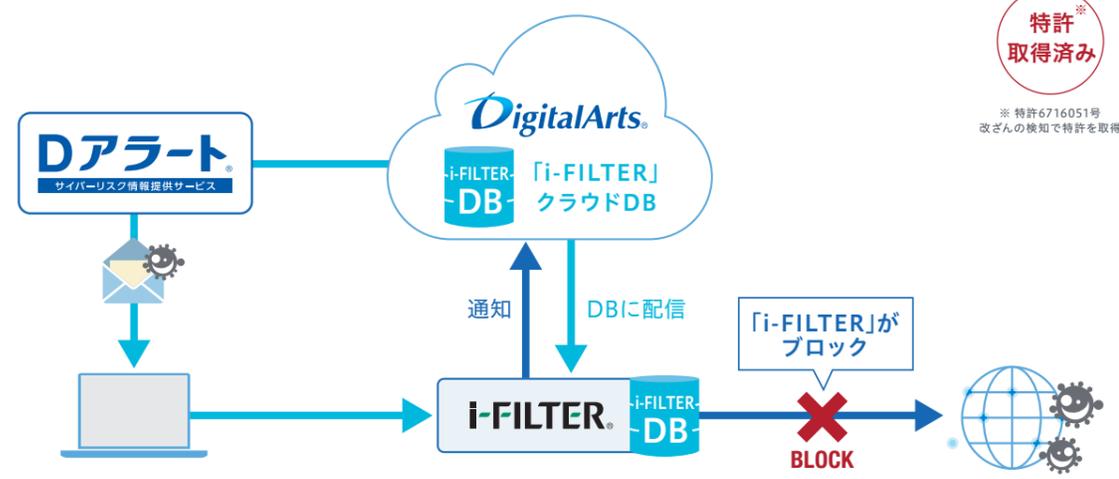
改ざんの疑いがあるホームページへのアクセスをブロックし、管理者へメールでお知らせします。

POINT



各教育コンテンツのページへリンク

POINT



**特許取得済み**  
※ 特許6716051号  
 改ざんの検知で特許を取得

## オンプレミスのお客様

# i-FILTER® Ver.10

## GIGAスクール版

\* オンプレミスをご希望のお客様は、アプライアンス版の「i-FILTER for D-SPA GIGAスクール版」もございます。詳細は、デジタルアーツのWebサイトをご覧ください。

01

標準価格から最大 **63%OFF**<sup>※1</sup>

オンプレミス

詳細は P.09へ

02

**乗換・移行割**

既存製品の  
契約ライセンス数 × **300円** × 残存契約年数<sup>※2</sup>を割引

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.11へ

03

 **i-FILTER®**  
子ども見守りシステム

**無償**でご提供

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.03-04へ

04

**Dコンテンツ**  
学校向け情報提供サービス

**Dアラート**  
サイバーリスク情報提供サービス

**無償**でご提供

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.05-06へ

※1 4,000-4,999ライセンスで1年間ご契約する場合の「i-FILTER」Ver.10 アカデミックライセンスと比較した割引率です。割引率は契約ライセンス数によって異なります。 ※2 1年未満は切り捨てとなります。

## クラウドのお客様

# i-FILTER@Cloud™

## GIGAスクール版

01

**150円**/月/ユーザーでご提供

クラウド

詳細は P.10へ

02

**150円**/月/ユーザーでご提供

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.11へ

03

**150円**/月/ユーザーでご提供

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.03-04へ

04

**150円**/月/ユーザーでご提供

クラウド  
オンプレミス

詳細は P.05-06へ

\* 販売店を通して購入される場合は、販売店の価格が優先して適用され、また契約期間が異なる場合があります。

オンプレミスのお客様

**i-FILTER® Ver.10**  
GIGAスクール版

**最大**

**63%OFF**

(標準価格より)

クラウドのお客様

**i-FILTER @ Cloud™**  
GIGAスクール版

**150円**

/月/ユーザーでご提供

\* オンプレミスをご希望のお客様は、アプライアンス版の「i-FILTER for D-SPA GIGAスクール版」もございます。詳細は、デジタルアーツのWebサイトをご覧ください。

※ 4,000-4,999ライセンスで1年間ご契約する場合の「i-FILTER」Ver.10 アカデミックライセンスと比較した割引率です。割引率は契約ライセンス数によって異なります。  
\* 販売店を通して購入される場合は、販売店の価格が優先して適用され、また契約期間が異なる場合があります。

\* 販売店を通して購入される場合は、販売店の価格が優先して適用され、また契約期間が異なる場合があります。

# 乗換・移行割

既存製品の  
契約ライセンス数

×

300円

×

残存契約年数

を割引

ネットワーク構成・設定

Network Configuration

## POINT

**他社製品からの乗換時でも  
割引を適用いたします**

※ デジタルアーツ製品間の移行、他社製品からデジタルアーツ製品への移行の両方に適用されます。他社製品からの移行の際には、利用製品名・契約期間・契約ライセンス数のすべてが確認できるものをご提出いただく必要があります。 ※ 購入する製品の契約期間を超えた残存期間分の割引はできません。 ※ 割引金額は、更新の標準価格ではなく既存の契約ライセンス数×300円×残存契約年数で算出いたします。1年に満たない残存期間は切り捨てとなります。 ※ 既存製品のご契約がサイトライセンスの場合は、50ライセンスとして計算させていただきます。 \* 販売店を通して購入される場合は、販売店の価格が優先して適用され、また契約期間が異なる場合があります。

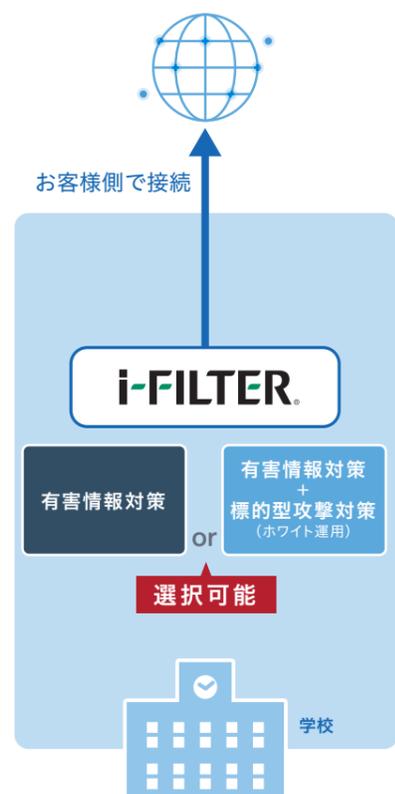
# ネットワーク構成とOS

校内LAN / センター集約 / LTE、いずれの構成でも各OSに対応

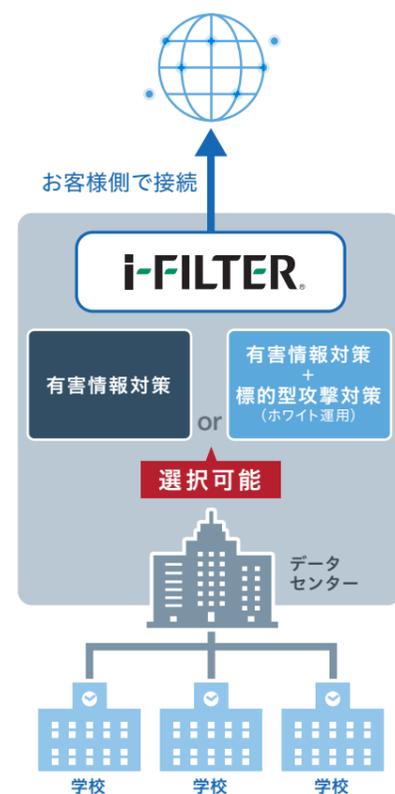
OS	オンプレミス (校内LAN / センター集約)	クラウド (校内LAN / LTE)
Windows	○	○
Chrome OS	○	○
iOS	○	○

# オンプレミス版 ネットワーク構成

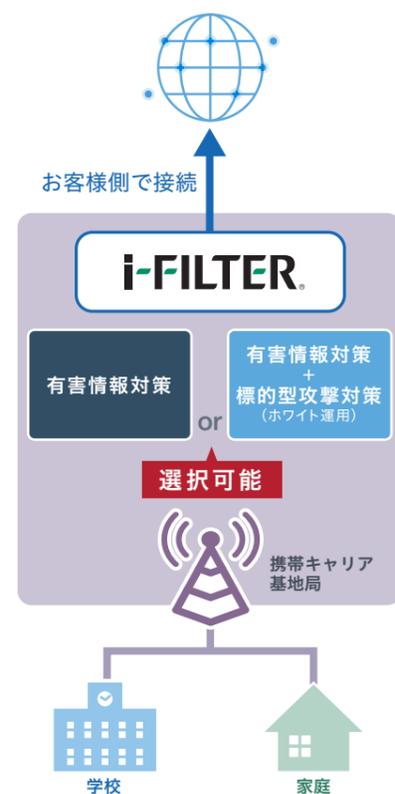
## 01. 校内LAN



## 02. センター集約



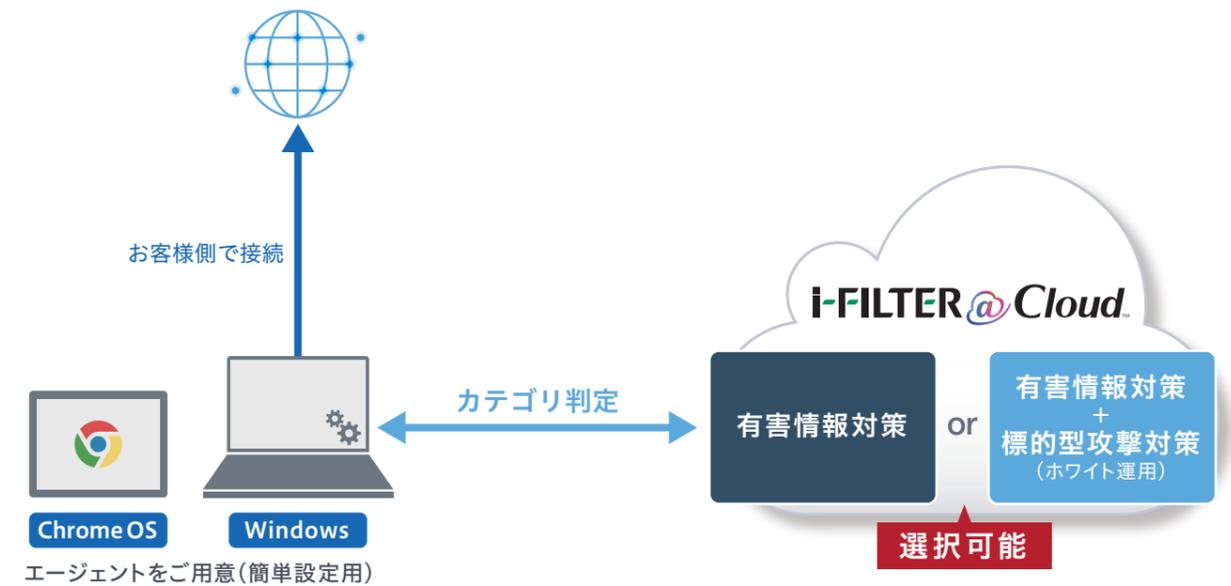
## 03. LTE



# クラウド版 ネットワーク構成

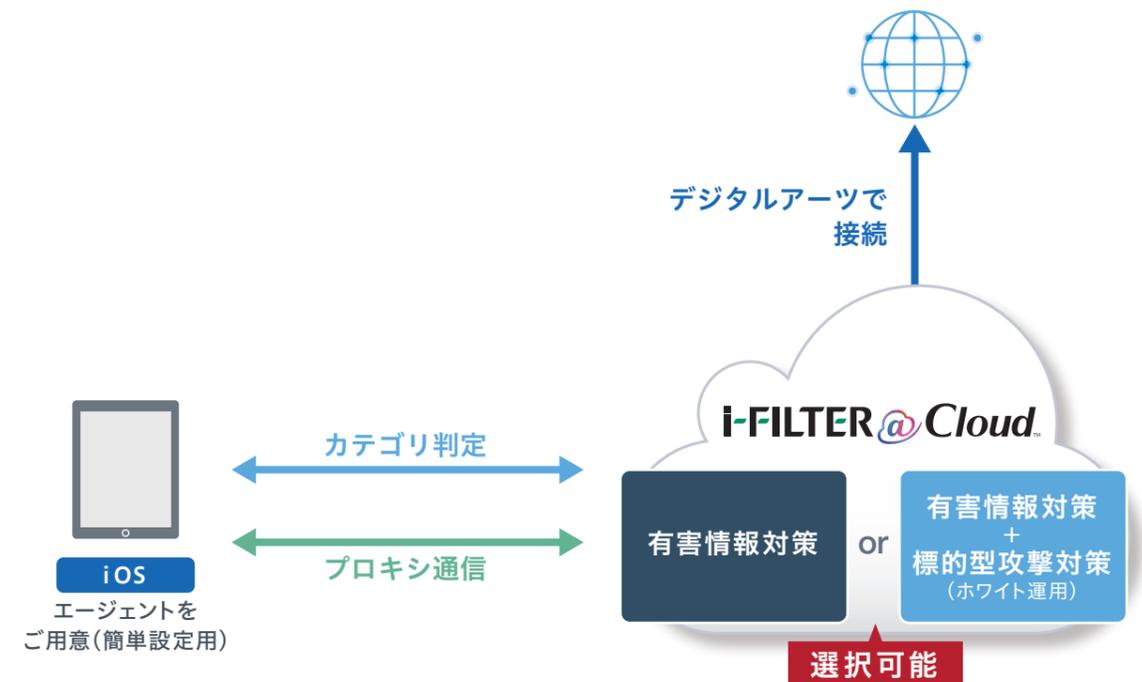
## 01. Windows / Chrome OS

校内LAN / LTE



## 02. iOS

校内LAN / LTE



# OS別 クライアント設定方法

## 学校内と学校外の両方で利用(クラウド版)



クラウド版ではエージェントのご利用をお勧めしています。

### DigitalArts@Cloud Agent

各クライアント端末に「DigitalArts@Cloud Agent」をインストールすることで、「DigitalArts@Cloud Agent」が各クライアント端末と「i-FILTER@Cloud」の認証と接続を確立します。

「DigitalArts@Cloud Agent」をインストール



## Windows 10

エージェントをインストールすることで端末内でプロキシとして動作します。簡単にクラウドへの通信および認証が可能です。

<エージェントのご利用方法> ※以下のいずれかの方法でご利用いただけます。

アクティベーションキー認証	ユーザー名をPC名等から取得し、ユーザー登録をバックグラウンドで実行する
Windowsユーザードメイン認証	ドメインユーザー名をログオン情報から取得し、ユーザー登録をバックグラウンドで実行する
SAML認証	Azure AD等のSAML認証基盤と連携し、エージェント登録時にユーザー名とパスワードを登録する
ワンタイムパスワード方式	メールアドレスを入力し、受信したワンタイムパスワードを登録する

## iOS

エージェントをインストールしてクライアント端末にプロキシ(PACスクリプト)を設定することで、Webアクセスが「i-FILTER@Cloud」を経由するよう構成します。

さらにSSL証明書インストールにより、HTTPS通信を「i-FILTER@Cloud」にてデコードします。MDMの機能を利用すれば、各クライアント端末へのプロキシ設定およびSSL証明書の設定を一括で反映することも可能です。また、各端末のユーザー認証を代行するエージェントが利用可能です。

## Chrome OS

Chromeブラウザの拡張機能を利用して「i-FILTER@Cloud」へ通信します。

また、Google Workspaceアカウントを利用することで「DigitalArts@Cloud」統合管理画面でのユーザー登録は不要となり、さらにパスワードレスで使用できます。

「i-FILTER@Cloud」の初期設定もGoogle Workspace管理コンソールで簡単に設定可能です。

※ Chromeブラウザ以外のWeb通信は、フィルタリングがかかりません

※ Chrome OSでのGoogle Workspaceアカウント登録が必須となります

## 学校でのみ利用(オンプレミス版)



さまざまなネットワーク構成に対応しています。  
デジタルアーツにご相談ください。

## 持ち帰り学習時の利用（Wi-Fi利用）



### 01. 持ち帰り学習時の「i-FILTER@Cloud」利用手順

- 1 自宅へ持ち帰ったPC/タブレットをご家庭のWi-Fiもしくは学校から提供されているモバイルルーターへ接続します。各端末での接続手順につきましては下記「OS別Wi-Fi接続手順」をご確認ください。
- 2 Webブラウザから、インターネットへ接続できることを確認します。
- 3 以上の手順で「i-FILTER@Cloud」をご利用いただけます。

### 02. OS別 Wi-Fi接続手順

#### Windows 10

- 1 デスクトップ画面右下のタスクバーより[ネットワーク]アイコンを選択します。
- 2 接続するWi-Fiネットワークを選択し、[接続]を選択します。
- 3 パスワードを入力し[次へ]を選択します。
- 4 接続先のネットワークの種類と、お使いのPCをネットワーク上の他のPCとデバイスから検出可能にするかどうかに応じて、[はい]または[いいえ]を選択します。

#### Chrome OS

- 1 デスクトップ画面右下のクイック設定パネルを選択します。
- 2 [ネットワーク接続なし]をクリックします。
- 3 接続するWi-Fiネットワークを選択します。
- 4 パスワードを入力します。

#### iOS

- 1 ホーム画面から、[設定]>[Wi-Fi]の順に選択します。
- 2 [Wi-Fi]をONにします。
- 3 接続したいWi-Fiネットワークの名前をタップします。
- 4 パスワードを入力して[接続]をタップします。

#### 注意事項

- 各学校で配布された端末を持ち帰ってご利用される場合を前提としております。
- [ワンタイムパスワード方式]で接続する場合には、ユーザー名・パスワードの入力が必要になります。
- iOSをご利用の場合、[i-FILTER@Cloud Agent]アプリを削除されると通信ができなくなりますのでご注意ください。
- 各OSのWi-Fi接続に関するご不明点は、各OSのWebサイトなどをご確認ください。

## よくあるご質問

- Q 各デバイスにアプリケーション等のインストールは必要ですか？
- A 導入製品や端末OSにより、デバイスにエージェントや証明書をインストールしたり、プロキシ設定を行ったりする必要がございます。

クラウド版

- Q ネットワーク構成にLTE環境が記載されていますが、どのような経路でクライアント端末から「i-FILTER」サーバーへアクセスすることを想定していますか？

オンプレミス版

- A 主に、クライアント端末からピアツーピアVPNを経由して学校またはセンターに設置の「i-FILTER」サーバーへアクセスすることを想定しております。

- Q キャンペーンが適用される対象者を教えてください。

クラウド版

- A GIGAスクール構想補助金申請対象の、私立・公立・国立の小学校・中学校・高校・特別支援学校・高等専門学校・大学・短期大学・大学院等になります。

オンプレミス版

- Q 「i-FILTER@Cloud」を利用する場合、学校からのアクセスと家庭からのアクセスによって閲覧制限を変更することは可能でしょうか。家庭からのアクセスについて、閲覧制限を厳しく設定したいと考えています。

- A 実際の構成にもよりますが、次の方法で可能な場合があります。学校からインターネット接続する際に使われるグローバルIPアドレスを「i-FILTER@Cloud」のグループに割り当てます。家庭からアクセスする際は<<標準のグループ>>に該当するよう構成し、<<標準のグループ>>について厳しいフィルタリングルールを適用することで、ご要望を満たすことが可能となります。グループに登録されていない接続元IPアドレスからのアクセスはすべて<<標準のグループ>>に判定されます。

クラウド版

- Q 家庭にスマホ、タブレット、パソコン等端末が複数台ある場合、それぞれに対しソフトウェアを購入する必要がありますか？

- A ご家庭でご利用の端末向けにGIGAスクール版製品の販売はしておりません。このため、各ご家庭で個人のお客さま向け製品をご購入いただく必要がございます。スマホ、タブレット、パソコンでお使いいただく場合、「i-フィルター for マルチデバイス」をお勧めしております。「i-フィルター for マルチデバイス」の詳細はWebサイトをご覧ください  
<https://www.daj.jp/cs/products/multidevice/>

クラウド版

ご不明点はWebサイトよりお問い合わせください。

<https://sec2.daj.co.jp/bs/contact/>

